

オリンピック・パラリンピックを考える 学生アイデアコンテスト

「つながり」

～みんなが参加する未来の札幌オリンピック・パラリンピック～

参加者募集中!

HOKKAIDO

札幌市が招致を目指す未来の
冬季オリンピック・パラリンピックを
市民・道民・国民みんなで作り上げる
ためのアイデアを募集します。
観光・デザイン・建築・まちづくり・
メディア...分野はあなたの自由。
面白いアイデアをお待ちしています。

■スケジュール

8月28日(月) 16:30～18:00

オリエンテーション
審査員による講演あり
かでの2.7 820研修室
(札幌市中央区北2条西7丁目)

9月29日(金) エントリー締切

10月13日(金) アイデア提出締切

10月28日(土) 一般展示・発表会

地下歩行空間北4条札幌駅前
イベントスペース(札幌駅前出入口東側)

最優秀賞:賞状・図書カード10万円分

優秀賞:賞状・図書カード 5万円分

入賞:賞状・図書カード 3万円分

応募方法など詳細は 検索 で検索!

<https://www.city.sapporo.jp/sports/olympic/ideacontest.html>

裏面もご覧ください

審査員の皆さん



かわばたえみ
川端絵美さん
元アルペンスキー選手
冬季五輪3大会出場



ふくつきようこ
福津京子さん
インタビュアー
「札幌人図鑑」



ロス フィンドレーさん
(株)NAC代表取締役
国交省「観光カリスマ」



しらとりたけし
白鳥健志さん
札幌駅前通まちづくり(株)
代表取締役社長



いがらしじゅん
五十嵐淳さん
(株)五十嵐淳建築設計事務所
代表

※ほかにも若干名参加予定

お問合せ

札幌市スポーツ局招致推進部

Tel:011-211-3042 Email: olypara@city.sapporo.jp

協力:UN40

「つながり」 ～みんなが参加する未来の札幌オリンピック・パラリンピック～

みんなで作るオリンピック・パラリンピックのための、素敵なアイデアをお待ちしております。



かわばた えみ
川端 絵美さん

元アルペンスキー選手
カルガリー・アルペールビル・
リレハンメルオリンピック出場
日本の女子アルペンスキー界
の第一人者

オリンピックに選手として3回参加し、オリンピックが持つエネルギーを目の当たりにしてきました。そのエネルギーを札幌、北海道の未来に活かしたら、世界各国を転戦する中で、札幌にしかない魅力があると気がきました。皆さんが感じる札幌の魅力は何ですか。そこにいいアイデアのヒントがあるかもしれません。



ふくつ きょうこ
福津 京子さん

インタビューー
コミュニティーFM放送局長を
経て、現在は札幌の魅力ある人
材を動画で毎日配信する「札幌
人図鑑」がライフワーク

ラジオの番組で地域で活躍される方々取材する中で、すぐ近くに居るのに意外と気づかない人が多いということに気がきました。「札幌人図鑑」ではこのような方々にスポットをあてようと、これまでに1,000人以上の方々に毎日インタビューしてきました。あなたのそばにいる人のこと、意外と知らないなんてことはありませんか。そういう人たちとも「つながり」がうまれるようなアイデアが出てきたらうれしいですね。



ロス フィンドレーさん

(株)NAC代表取締役
ニセコの夏の観光シーンに
多大な影響をもたらした功績
により、2004年国土交通省の
観光カリスマ百選に認定

北海道は広いです。オリンピック・パラリンピックが北海道全体の活性化につながればと思っています。札幌のオリンピック・パラリンピック計画ではニセコでアルペンスキーを開催することにしていますが、ニセコだけでなく、道内各地の人がオリンピック・パラリンピックをきっかけにつなげることができるようなアイデアを楽しみにしています。



しらとり たけし
白鳥 健志さん

札幌駅前通まちづくり(株)
代表取締役社長
札幌市職員時代、まちづくりの
計画立案・事業支援に長年携
わり、プライベートでも江別の
まちづくりを実践

まちづくりに長年携わってきたなかで強く思ったのは「道路や建物といったモノ・カネで成し得るものより、そこに暮らす人たちの立場や心を優先したまちをつくりたい」ということでした。オリンピック・パラリンピックには多くのお金が動き、まちが変るきっかけになりますが、大切なのは人の心。これを大切にアイデア作りをしてほしいと思います。



いがらし じゅん
五十嵐 淳さん

(株)五十嵐淳建築設計事務所
代表、建築家
様々な大学で講師を歴任しな
がら北海道を拠点に活動
国内外の建築デザインコンテ
ストで受賞歴多数。

アイデアの中にいい意味での「ウイルス」が仕込まれているといいですね。いいウイルスとは、気がついたら人々がつながり、大会の一部に参画しているような仕掛けのことです。建築に限らず、様々な取組の中で、北海道がもっとワクワクする場になるための「良きウイルス」を発明していただきたいと思います。

【参考事例：東京2020大会における「参画」の取組】

都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト

日本全国の国民が参加して小型家電を回収し、リサイクル金属からメダル製作を行う取組

マスコットを公募し、全国の小学生による投票で選出

マスコットを公募し、全国の小学校の各クラスに1票を与える投票によりマスコットを最終決定する取組

- 参加資格：大学、短期大学、専門学校、高等学校等に在学している学生など個人またはグループ。
- オリエンテーションでは、参加者がアイデアを練るにあたり気付きを得ることができるよう、審査員によるインスピレーショントーク（講演）を行います。
- エントリーを迷っている、あるいはエントリーする予定はないけれど、審査員による講演（インスピレーショントーク）には興味があるという方向けに、オリエンテーションのみの参加も受付けております。お気軽にお申し込ください。
- アイデアの提出について
アイデアの内容をまとめたPDFファイルをご提出いただきます。2ページまで提出可能です。
※札幌市でA1サイズに拡大して印刷することを考慮して作成してください。
- 発表会について
1つのグループ又は個人につき5分間のプレゼンテーションの後、審査員からの質疑応答を5分間行います。

お申し込み方法

札幌市スポーツ局のホームページから応募用紙をダウンロードし、Eメールでご提出ください。

- URL <https://www.city.sapporo.jp/sports/olympic/ideacontest.html>
- 応募用メールアドレス olypara@city.sapporo.jp